



株式会社ヤマガタグラビヤ様に対する 『114 サステナブルベーシックローン』の実施について

百十四銀行（頭取 森 匡史）は2025年9月30日（火）、琴平支店取引先 株式会社ヤマガタグラビヤ（大阪府八尾市若林町 代表取締役 山形 勇仁）に対し『114 サステナブルベーシックローン（※¹）』を実施しましたのでお知らせします。

今回、株式会社ヤマガタグラビヤは、『有給休暇取得率』を SPTs（※²）に決めました。当行はお客様の企業戦略に即した SPTs の達成状況に応じて貸出金利の優遇を行うことで、目標達成に向けた動機付けを促し、サステナブル経営を後押しします。

当行は、今後も地域金融機関として、お客様の SDGs や ESG への取組みを支援してまいります。

（※1）環境・社会課題の解決に資する取組みを、自社の実績を基準に目標値を設定し、達成状況に応じて貸出金利を優遇する当行独自のローン商品。第三者評価機関からのセカンドオピニオン取得が必要となる、サステナビリティ・リンク・ローンに比べ、多くの企業が取組みやすい設定としている。

（※2）Sustainability Performance Targets（環境や社会課題に対しポジティブな影響をもたらす企業目標）

記

1. 企業の概要

会 社 名 株式会社ヤマガタグラビヤ
所 在 地 大阪府八尾市若林町2丁目99番地
業 種 商業印刷・同関連産業

【サステナブルな取組み】

当社は、昭和36年に創業し、数多くのパッケージを開発してまいりました。「ものを包む」ただそれだけのことですが、商品の販売訴求はもとより、環境への対応、省資源、ユニバーサルデザイン、作業効率化などパッケージに求められることは数多くあります。個々の知恵から生まれる「創」心を合わせて力を結集する「合」その2つが合わさった「創・合・力」で、お客さまから寄せられるニーズに的確にお応えし、お客さま満足の更なる向上をめざし続けてまいります。

今回、「有給休暇取得率」を SPTs に設定することで、より従業員がいきいきと働けるウェルビーイングな職場環境の実現をめざしてまいります。



2. SPTs について

有給休暇取得率の向上

以上